

佐渡に学ぶ 芸能・学習発表会が行われました

1月18日(日)、アミューズメント佐渡で「佐渡に学ぶ 芸能・学習発表会」が行われ、約350人が来場しました。少子高齢化が進み、佐渡固有の伝統文化や芸能の保存・継承が大きな課題となるなかで、自然・歴史・文化を学ぶ「佐渡学」と職業観の育成を図る「キャリア教育」を推進し、佐渡の子どもたちが、郷土の文化や歴史、芸能のすばらしさを理解し、「芸能と文化の島 佐渡」を世界に発信していくことを願い、今回で4回目の開催となりました。当日は、市内の幼稚園、小学校、中学校、高等学校が出演し、郷土芸能や総合学習の成果を発表しました。

出演	発表・演目等
あいかわ幼稚園・さわた幼稚園	民謡「佐渡おけさ」
七浦小学校	民謡「七浦甚句」
小木小学校 民謡クラブ	民謡「佐渡おけさ」 「両津甚句」「小木おけさ」
相川中学校	世界遺産候補地をご案内する 観光ボランティアガイド
金井小学校（6年）	25才の自分～将来の夢！～ （キャリア教育）
佐渡高等学校 郷土芸能部	仕舞「熊野」「西王母」「胡蝶」 「羽衣（キリ）」「鶴亀」
羽茂高等学校	「佐渡民謡 ～芸能と文化の島より～」



金井小学校



佐渡高等学校 郷土芸能部

第23回全国小学生バドミントン選手権大会で好成績を残した選手が市役所を訪問しました

12月25日から29日まで、新潟市で開催された「第23回全国小学生バドミントン選手権大会」で好成績を残した小学生3人が市役所を訪れ、金子副市長に結果を報告しました。

佐渡ジュニアバドミントンクラブから今年は12人が出場し、都道府県対抗団体戦女子の部で3位になった真野小学校6年の佐々木真奈さんと、男子ダブルス4年生以下の部で準優勝した加茂小学校4年の鴻江翔伍さんと真野小学校4年の佐々木大樹さんが、全国大会で感じたことや今後の目標について話しました。



左側2人目から佐々木大樹さん、佐々木真奈さん、鴻江翔伍さん

「文化財防火デー」にあわせて防災訓練が行われました

1月25日(日)、小木地区小比叡の小比叡山蓮華峰寺で、防災訓練が行われました。

この訓練は、全国的に文化財防火運動を展開する1月26日の「文化財防火デー」にあわせて行われています。

国指定重要文化財の金堂から出火したとの想定で、消防署・消防団のポンプ車、タンク車、小型ポンプから放水訓練を実施したほか、地域住民による消火器の使用方の講習などが行われました。



金堂への放水訓練